令和7年度

指定管理者実績評価シート

１．基本情報

施設名		柏市立朋生園
設置目的		障害者の就労支援と生活訓練などの日中活動の場の確保
指定管理者	名称	社会福祉法人　かたくり会
	所在地	柏市高田１０３９－４
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は，構成団体名を記入
指定期間		令和　3　年　4　月　1　日　～　令和　8　年　3　月　31　日　（　5　年目）
施設所管課		福祉　部　障害福祉　課

２．評価

※　指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※　施設の特性に沿って，市が指定管理者に何を求めるのか，それを評価するために**適切な評価項目を必要に応じて追加**。

※　評価に対するコメント欄は，市が指定管理者に求める運営内容に対し，どのような結果であったかという視点から，全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	**維持管理**	施設や設備の保守点検，整備，清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策，衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災，防犯，緊急時の対策が整備され，それに沿った運用が行われているか。	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり，安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	職員の育成	職員の指導育成，研修体制，接遇状況は適切か。	B	職員の指導育成等は，利用者からの意見等を踏まえ，適正に実施されている。引き続き，意見交換していく。
	運営体制	組織体制，連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
		委託先との連携は図られているか。	B	作業支援の受注業者と良好な関係が保たれている。
	自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	2ヶ月に1回，利用者会議を行っており，意見を事業所の行事等に反映されている。
サービスの質の向上	**施設の利用実績**	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	B	生活介護,就労継続支援Ｂ型ともに，一年間を通して，実利用率は90%以上あり，適正である。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	B	自主事業としては日中一時支援事業を行い，実施事業との連携で効果を上げている。また，土曜日開園日「エンジョイ・サタデー」の活動も定着している。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	病気による長期欠席者に対しては，毎月連絡を入れ，訪問して状況の確認をしている。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	サービス満足度は65.5%（満足）であり，職員によくしてもらっていると感謝の声が多かった。
	情報の発信	施設のＰＲや広報活動を適切に実施しているか。	B	法人のホームページ等を活用し，情報発信を行っている。
	地域等との連携	周辺地域，関係機関，ボランティア等との連携や情報交換等を図り，円滑な運営を行っているか。	B	朋翔祭は地域住民などの来場が多くある。 インターンシップやボランティアの受入れを積極的に行っている。

効率的な管理	**収支決算状況**	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	特段の問題なし
その他	**雇用関係**	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	法人の社会的使命としても，障害者雇用を行うよう指導している。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	―
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	雇用保険・労災保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	最低賃金は確保されている。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	作業支援の受注業者は市内の事業者である。
	環境保護	環境基本計画，地球温暖化対策の実現に取組んでいるか。	B	ＫＥＭＳに対して理解がある。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	法令等は，適切に遵守されている。
	個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報は適切に管理されている。

【個別評価項目の点数換算】

A（優良）： 8点	B（適正）： 5点	C（課題有） ： 2点	D（要改善） ： 0点

総合評価	B（適正）	（合計点： 115 点）（得点率： 79 %）※小数点以下，切捨て （満点 ： 145 点）
総評	指定管理者として，着実な管理運営がなされている。利用者からのアンケートでは，職員の対応に感謝しているとあり，適切な対応がされていると評価できる。 また，イベント開催時に地域住民との交流を図ったり，施設内の軽微な修繕や草木剪定，整理整頓がされていたりするなど，福祉施設として市が求めている姿勢に対して継続して努めている。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上　かつ　すべての項目においてＢ評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてＡ評価があり，当該2区分におけるＡ評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上　かつ　Ｄ評価がなく，Ｃ評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上　かつ　Ｄ評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満　または　Ｄ評価が2項目以上

３．課題解決の結果　※　事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を，いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】
利用者及び保護者の高齢化などに対応できる質の高い職員を育成するため，職員研修を強化していく。
令和１３年度からの民営化に向け，アンケートを活用して利用者の意見を把握に努めていく。

【課題への対応結果】
さまざまなテーマの研修に参加し，職員の質の向上に努めている。
アンケート項目を見直し，利用者の意見を把握していく。

４．次年度の管理運営に向けた課題　※　次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

利用者及び保護者のニーズに対応できる質の高い職員人材の確保が求められているため，職員研修等を実施し，職員全体の質の向上に務める。
令和１３年度からの民営化に向けて利用者アンケート調査による意見の把握し，必要とされる調整事項の検討をしていく。

５．労働条件審査の結果　※　審査結果の総評を記入

指定管理者労働条件チェックリスト」において，全項目を満たしていることを確認している。